

## 県立衛生研究所跡地にスポーツシュレ拠点施設整備!

これまで、スポーツシュレの拠点施設整備の必要性や桜区内への設置を代表質問や予算要望などで問いてまいりましたが、この度、市は、スポーツシュレ拠点施設の整備場所について、「埼玉大学、レッズランド、サイデン化学アリーナ、与野八王子グラウンドなど荒川左岸に集積するスポーツ施設群から近く、これらの施設群の中核的拠点になりうる。

かつ、**桜区におけるシンボリックな施設**となりうる。」などとして、県立衛生研究所跡地が適地としました。

今後、埼玉県との用地交渉や、施設整備に向けた検討が進められることとなります。



衛生研究所跡地



ドイツ デュイスブルク スポーツシュレ

### スポーツシュレ推進施設

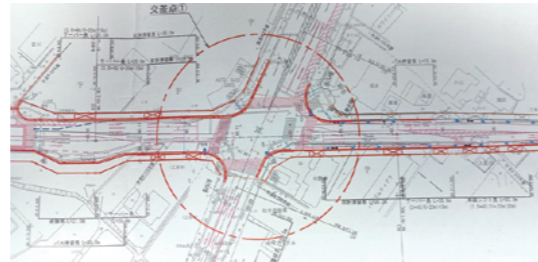
**目的:** 市民が生涯にわたってスポーツを楽しむことを支えるとともに、あらゆるスポーツの発展を支え、スポーツによる国内外の滞留・交流を加速させる

**機能:** スポーツ人材の育成/持続可能なスポーツ環境の整備/スポーツビジネス・スポーツ産業の創出・活性化

**整備に向けた推進体制:** さいたま市・さいたまスポーツコミッション・浦和レッズ(レッズランド含む)の3者による推進体制を構築する

## 下大久保交差点整備について

国道463号線(埼大通り)と大谷場高木線が交差する下大久保交差点については、現在、桜区役所方面から交差点に向けて渋滞緩和策として左折レーンの整備が行われていますが、今後、令和4年度中に交差点整備予定地内の家屋の撤去を行い、令和5年度に地下埋設物の切り回し工事、令和6年度には交差点及び歩道の拡張工事を行う予定です。



## 桜区北部地域でAIオンデマンド交通の実証実験運行を行います

オンデマンド交通とは、設定されたバス停(ポイント)間を自由に運行する仕組みです。路線バスとは異なり、運航時刻や運行ルートは決まっていませんので、事前の利用予約が必要となります。予約は、人数、乗車場所、乗車希望時刻などをスマートフォンのサイトで入力する、またはオペレーターに電話をして行います。

運行地域	桜区役所を起点とした北部エリア
バス停数	40ヶ所程度を想定
運行車両	ワゴン車2台
運行日	令和4年11月23日(水)~12月3日(土)(計11日間)
運行時間	概ね午前8時30分~午後6時まで
運賃	無料



お問い合わせ先 国際興業株式会社商事部 さいたま市オンデマンドバス担当 電話 03-3273-4046 FAX 03-3273-4047

埼玉県さいたま市桜区町谷3丁目24-15  
TEL 048-710-4022 FAX 048-710-4023 E-mail : sakamoto-k@kfx.biglobe.ne.jp  
編集・発行/さいたま市議会議員 阪本かつみ

LINE 公式アカウントはじめました!  
阪本かつみ さいたま市議会議員  
@katsumi こちらのQRコードがLINE IDより、ご登録ください。

定例議会レポート2022.9月定例会

さいたま市議会議員

# 阪本かつみ

~市民に開かれた議会を目指して~



議会での役職

さいたま市議会 第18代 議長 / 文教常任委員会 委員 / 民主改革さいたま市議団 相談役

## さいたま市議会9月定例会は9月7日から10月21日までの45日間の日程で開催されました。

今定例会は令和3年度の決算審査がメインとなりますが、その他にも新型コロナウイルス感染症への対応や原油価格・物価高騰等への対策、更には、職員の定年を年齢60年から65年に引き上げるための条例改正議案など活発に議論が交わされました。

また、来年4月に行われるさいたま市議会議員選挙に大きく影響を及ぼす議員定数の見直しについては、第三者機関の調査結果報告「議員定数は現行の60人を維持することを妥当とします。」を踏まえて、各選挙区から選挙すべき議員の数について、今後も引き続き議論することとなりました。

今回のレポートでは、令和3年度決算の概要や補正予算、地域課題等についてご報告いたします。ご意見やご要望等ございましたら、お気軽に阪本事務所までご連絡ください。



本会議の議事にあたる阪本



## 新たに決まった予算って何に使われるの?

### ◆新型コロナウイルス感染症への対応

- ・感染症に係るPCR検査等費用及び入院医療費を公費負担します(約10億92百万円)
- ・高齢者・障害者施設の従事者等に対する抗原検査キットの購入費を補助します(約5億15百万円)

### ◆原油価格・物価高騰等への対策

- ・住民非課税世帯等に対して1世帯につき5万円を支給します(70億30百万円)
- ・0歳から18歳までの児童1人につき1万円を支給します(20億40百万円)

### ◆新庁舎の移転整備を踏まえた中長期の都市づくりの方向性を審議します(約360万円)

### ◆保育需要の高い地域における認可保育所を追加整備します(2億47百万円)

### ◆「さいたま国際芸術祭2023」の開催に向けて、各種プロジェクトの制作、会場整備及び広報活動を実施します(約87百万円 総額4億45百万円)

### ◆埼玉県立総合教育センター跡地(緑区)に、新たな公園を整備する(約2億90百万円)



さいたまトリエンナーレ参加作品



# 令和3年度決算を認定しました！

## 決算状況

(単位:百万円、%)

区分	令和3年度	令和2年度	増減額(率)
① 予算現額	705,596	763,366	▲57,771(▲7.6%)
② 歳入決算額	653,864	716,378	▲62,514(▲8.7%)
③ 歳出決算額	640,100	703,908	▲63,808(▲9.1%)
④ 差引額(②-③)	13,764	12,470	1,294(10.4%)
⑤ 翌年度へ繰り越すべき財源	6,437	4,680	1,757(37.5%)
⑥ 実質収支額(④-⑤)	7,328	7,790	▲462(▲5.9%)

## 〈 令和4年度予算の特徴を教えてください 〉

- ・決算規模は、昨年度に次ぐ過去2番目を記録
- ・実質収支は、73億28百万円で、連続して黒字を達成

### 歳入は？

- ・個人市民税はふるさと納税の控除額の増加により減、法人市民税は法人税割の税率が引き下げになったことにより減、固定資産税等は土地の標準宅地の下落修正及び家屋・償却資産の新型コロナウイルスに係る特例措置により減、よって市税全体では、8億99百万円(0.3%)の減となりました
- ・市債は、臨時財政対策債の増、生活文化施設整備事業債の増等により66億51百万円(13.6%)の増となりました

### 歳出は？

- ・民生費は、子育て世帯への特別給付金の増、住民税非課税世帯等臨時特別給付金の増、特定教育・保育施設等運営事業の増等により289億5百万円(13.7%)の増となりました
- ・衛生日は、新型コロナウイルスワクチン接種の増、感染症予防接種の増、一般廃棄物処理施設整備事業の増等により230億77百万円(56.2%)の増となりました
- ・教育費は、特徴ある学校づくり事業の増、小学校営繕事業の増等により36億67百万円(4.1%)の増となりました

## 新型コロナウイルスへの対応にはどのくらいの費用がかかったの？

令和3年度における新型コロナウイルス感染症関連決算額は583億44百万円となりました。

### 主な内容

子育て世帯への特別給付金給付事業 子育て世帯へ給付の給付	187億94百万円
新型コロナウイルスワクチン接種事業 ワクチン接種や医療機関への支援	162億59百万円
住民税非課税世帯等臨時特別給付金給付事業 非課税世帯への給付	56億9百万円
中小企業資金融資事業 緊急特別資金融資など	34億56百万円
中小企業支援事業 小規模企業者等へ一律10万円の給付	28億35百万円
感染症予防事業 PCR検査等に係る費用や医療機関への補助	41億94百万円



## 市民の財産・生命を水害から守ります！



### 油面川排水機場7月1日から供用開始しました

大雨等により鴨川の水位が上昇した場合、鴨川堤防に設置されたゲートを閉じ、ポンプにより油面川の水を鴨川へ強制排水させます。これにより、油面川の水位を下げることで、油面川流域における浸水被害を軽減することができます。

所在地	さいたま市桜区道場5-12-8
排水機場	鉄筋コンクリート造 2階(高さ10m)
敷地面積	2,591m <sup>2</sup> (建築面積331m <sup>2</sup> )
ポンプ排水量	暫定2m <sup>3</sup> /s(2台) 将来5m <sup>3</sup> /s(1台増設)



油面川排水機場



### 油面川流域貯留浸透施設の整備を行います

油面川流域における浸水被害を防ぐために、学校や公園などに降った雨を一時的に敷地内に貯めることで、河川への雨水流出を抑制するために設置するものです。

貯留方法：校庭や公園などのグラウンドや広場を掘り下げること、敷地表面に雨水を貯留します。

今後の予定：令和4年度に基本設計(新開小学校、桜田2丁目公園、栄和小学校) 来年度以降に詳細設計を行った後、工事施工となります。

### 令和12年度の完成を目指して 荒川第二・三調節池の整備が進められています

荒川流域の広大な河川敷を活かした「荒川第二・三調整池」を整備して、特に人口や建物などが集中する埼玉県南部と東京区間の荒川流域を洪水から守ります。

また、調節池完了後に生みだされる広大な河川空間の利用については、関係する行政機関や各種団体、地域住民等のご意見を伺いながら検討することとなります。

私も地元議員として、桜区活性化に資する絶好の機会と捉え、キャンプやサイクリング、カヌーなど様々なレジャー・スポーツを楽しめるワクワクするようなアウトドアスポットの創造に向けて取り組んでまいります。



荒川第二・三調節池工事